

akane

高 59 期
振付師



私は登美丘高校を卒業後、登美丘高校ダンス部のコーチを約 10 年間努めました。

2020 年にコーチを引退しましたが、高校時代を合わせると 13 年間登美丘高校に通い続け、沢山の仲間たちと出会えたことは私にとって宝物です。登美丘高校ダンス部という存在を沢山の方に知っていただききっかけとなったのが、YouTube 再生回数 1 億回を超え、様々なメディアで話題となった「パブリーダンス」という作品です。SNS でパフォーマンス映像が拡散され、あれよあれよという間に普通の高校生たちが紅白歌合戦やレコード大賞という大舞台でパフォーマンスを披露しました。今考えると、とんでもない奇跡のような出来事です。私がダンス部のみんなと作品を作る時に、大切にしてきたことは、一度見たら忘れられない、おもしろい、唯一無二のダンスを生み出すことです。例えばロングヘアに、タイトなスカート、明らかに踊るファッションではないけれど、それで激しく踊ったら誰も見たことないダンスになる！そうして生まれたのがパブリーダンスでした。その他にも、大阪のおばちゃんがテーマの作品やレオタードファッションで踊る作品などインパクト大の作品を数多く生み出してきましたが、それにはあるきっかけがありました。コーチをし始めて 3 年目ぐらいのころ、登美丘ダンス部は徐々に結果を残せるようになり、大会で何度か優勝もするようになりました。その年の大事な夏の全国大会、「この作品なら別の大会でも優勝もしたことがあるし全国大会でも勝てるだろう。」と過信し、作品をブラッシュアップせず挑みました。結果は賞を獲るところかお客さんを沸かせることもできませんでした。この日のことは今でも鮮明に覚えています。優勝できなかったことよりも、一回のパフォーマンスに 100%の力を注がなかった自分に腹が立ち、悔しくて情けなかったです。この経験があり、勝ち負けではなく見てくれるお客さんにもう一回見たいと思ってもらえるパフォーマンスをつくり続けようと思いました。その後、優勝できなかった時もありましたが、いつだって登美丘ダンス部のパフォーマンスは格別でした。優勝できなくても後悔することはありませんでした。登美丘ダンス部が踊り終えた後の鳴り止まない拍手とざわめきが、私の次作を生み出すエネルギーとなりました。

私はこれからも世の中へエンターテインメントを届ける者として、全力で唯一無二の作品を作り続けます。なにこれ？変なダンス！やっぱり akane か！と思ってもらえるよう、頑張ります。

最後になりましたが、登美丘高校 100 周年おめでとうございます。かけがえのない仲間や先生と出会えた私の原点、登美丘高校がこれから先もずっと在り続けてほしいです。

■プロフィール

大阪・岸和田出身、CM や映像作品などマルチに活動する振付師。3 歳の頃からダンススクールに通い、大学生の頃から府立登美丘高校ダンス部の指導にあたり全国優勝へと導く。2015 年よりダンスカンパニー〈アカネキカク〉をスタートし、17 年に YouTube で配信した「パブリーダンス」が話題に。

現在は、海外映画、アーティスト振り付けや、報道番組「スッカリ」と高校生ダンス部応援企画「ダンス ONE プロジェクト」なども手掛ける。

2011 年 3 月 大阪府立登美丘高等学校 卒業

2013 年 1 月 ダンス部コーチ就任

2015 年 4 月 日本女子体育大学 舞踊科 卒業

2020 年 9 月 ダンス部コーチ引退